



# 芸術のいい気分♪

問 芸術文化ホール ☎(48)3731

碧南市民  
ミュージカル

## ミュージカルフラッシュ



総勢約25人でお送りする市民参加ミュージカル。3月開催予定だった公演を、11月に振り替えて開催します。ミュージカルの名曲の数々をオリジナルストーリーに乗せてお楽しみいただけます。

-story- 碧南市民ミュージカル「ミュージカルフラッシュ」に新しい仲間がやってきた！ダンスの上手なひなちゃん。けれど、彼女はなにか隠してるみたい？ひなちゃんの登場でバラバラになりそうな「ミュージカルフラッシュ」の仲間たち。どうなる!?今年のステージ…！

とき 11月22日(日) 15時～

ところ 芸術文化ホール

出演 山口妃菜 (ひな役)、山口希葵 (のあ役)、市民参加者の皆さん、福満薫 (ゲスト出演)

## リレーコンサート出演者

恒例となりました市民演奏家によるリレーコンサート。出演は経験やレベルは問いません。エメラルドホールで演奏してみませんか。

なお、新型コロナ感染対策のため、歌や合唱など発声を伴うものの参加はご遠慮ください。

とき 令和3年3月7日(日) 10時30分～

ところ 芸術文化ホール

参加費 1組1,000円 (高校生以下は500円)

※グループ内に1人でも一般の人がいる場合は一般料金です。

演奏時間 舞台転換含めて20分以内

申込み 11月21日(土)～12月20日(日)に申込用紙に参加費を添えて芸術文化ホール

※申込用紙は芸術文化ホールや市内各施設にあります。



# 碧南の歴史へのいざない

問 文化財課内  
市史資料調査室  
☎(41)4566

## No.78 鷺塚湊と矢作川(4)

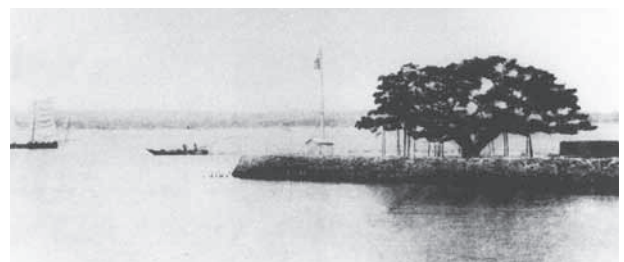
鷺塚湊は、矢作川の開削により幕府領の年貢米輸送の拠点湊となりました。ところが開削後から矢作川の上流から押し流される砂は絶えることがなく、この砂により北浦の海はせき止められて油ヶ淵になりました。また、鷺塚湊の下流では、東浦の海が砂で埋まり、平七新田、伏見屋新田、伏見屋外新田ができ、耕作が始まりました。そのため鷺塚湊まで廻船が入ることが年々難しくなっていました。

やがて、開削から150年ほど経った1757年5月4日、記録的な暴風雨が三河を襲い、上流から下流まで矢作川堤防の至るところで決壊し、大水害となりました。根崎堤も破られ、大打撃を受けました。矢作川の川底はさらに浅くなり、鷺塚湊の下流につくられた多くの新田よりも川底の方が高い天井川になっていたのです。

1767年7月13日の大洪水でも、逃げ場を失った雨水が矢作川流域の全域で堤防を決壊させました。

これは鷺塚湊の海湊としての終わりを告げる出来事でした。廻船の船底が砂に遮られ湊へ近づくことが難しくなったのです。

江戸時代も終盤になると、片山家は蜷川河口に「片山八次郎出張会所」を設けて年貢米輸送の務めをはたしています。鷺塚湊の年貢米は、権現崎傘松沖合へ停泊する廻船へ舳(岸の荷物を沖合いの大型船に積み荷を運ぶ小舟)を使い運び込みました。



△権現崎の傘松と廻船が停泊した沖合 (明治35年撮影・碧南市蔵)